



白川郷学園の学校課題

- ・素直で明るく、人のために誠実に働くことができるよさを伸ばしたい
- ・誰一人取り残さず、基礎的・基本的な学力を定着できるようにしたい
- ・目標に向かって失敗を恐れず挑戦し、最後までやり抜く力を育てたい
- ・現状に満足せず、変化を恐れず、仲間と協働しながら新たな価値を生み出す創造力を育てたい
- ・他者の幸せを願って行動できる力を育てたい
- ・自分の学園、自分の村として誇りをもって挑戦し、自分たちの力で動かして宝物をつくっていく力を育てたい【未来の創り手育て】

白川村教育の方針と重点課題

- “ひとりだちの姿”とは？を明確に共有し、児童生徒一人ひとりの資質・能力を高める
～挑戦の姿とは 創造の姿とは 貢献の姿とは～
- ・高めたい資質・能力を全ての児童生徒から引き出し伸ばす授業づくり
 - ・個に応じた多様な学びの場づくり
 - ・「担い手育て」から「創り手育て」へのステップアップ
 - ・地域学校協働活動による「開かれた教育課程」展開と「職員の働き方改革」の推進

白川郷学園のミッション

- ①一村一校 白川村の未来を支え、未来を創る場所 村の20年後、30年後の「未来の創り手」を育てる学校
- ②飛騨教育事務所指定研修校 飛騨地区の学校に成果の一端を広める学校
- ③岐阜県内の義務教育学校のパイオニア校 同志である義務教育学校に成果の一端を広める学校
- ④飛騨教育事務所指定研修校として、児童生徒も教職員も育つ学校 教職員こそが夢を語り合い、失敗を恐れず挑戦して新たな教育活動を創り出すことができる学校

白川村教育の教育目標

心豊かで、たくましい、白川村の未来を担う人づくり

白川郷学園の教育目標

ひとりだち

挑戦

創造

貢献

育成をめざす資質・能力

志を高くもって、失敗を恐れず最後までやり抜く力

よりよいものを求めて新たな価値を創り出す力

仲間の幸せを願って行動する力

「オール白川郷学園」としての指導の重点

学びづくり

「好き」を育み、「得意」を伸ばす生涯にわたって学び続ける力を育む

主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の推進

- 生きて働く「知識・技能」を自ら習得し、確実な定着を図る授業
- 必然ある課題、教材や方法を自己選択しながら「意志ある学び」を生み出す授業
- 自分の考えをもって議論し、仲間やAIとの「深め合い」のある授業
- 「探究的な学習」の単元・題材への意図的な位置付け（教科縦断、教科等横断）

自立した学習者を育てる指導

- 単元テストと家庭学習をつなぎ、PDCAの「学習サイクル」を段階的に確立する指導
- 「ひとりだちタイム」における個別最適な学びの在り方の研究と実践（学習状況に応じた補充学習、個別探究学習）
- 情報活用能力の抜本的向上と学びの場としての図書館活用の推進

白川村の未来の創り手を育てる村民学の探究学習へのアップデート

- ・【ふるさと学習】白川村の教育資源による本物感動体験を通じて、村の魅力を徹底的に学ぶ
- ・【ビジネス学習】社会の困りごとから課題を見だし、トライ＆エラーを重ねながら広い視野で解決策に挑み、新たな価値を創り出す学び

健康づくり

自己肯定感・自己有用感を高める人権感覚を磨き、多様性を認め合い協働する力を育む

かけがえのない命が輝く居場所づくり、絆づくり

- 特別支援学級「ふきのとう」、通級指導教室「まなび」、校内支援教室「ひかり」→一人ひとりのニーズを踏まえ、よさを引き出し、伸ばし、自信に結ぶ指導

「これが私です！」と胸を張ることができるようにする指導

- 豊かな心を育む本物感動体験活動
- 学園の教育目標、学級目標、なりたい自分からの「よき見つけ」の充実
- レジリエンスを高める温かい教育相談の充実（エクササイズ、QUの活用）
- 健康教育（体力づくり、食育）の推進

自分も仲間も大切にして行動、貢献する人権教育の推進

- 確かな事実に基づいて言動できる子に

仲間づくり

当事者意識をもって、自分の意見をもつ仲間と対話し、合意ができる力を育む

自分や自分たちで学園を動かすために行動できるようにする指導

- 子ども主体のルール形成や学校生活の改善、行事の創造
 - ・ルールメイキング、創立10周年記念
- 自主的、実践的に取り組めるようにする指導
 - ・提案力、機動力、創造力、改善力、発信力を育む【児童生徒会活動、LP活動】→異学年とコラボ、異学年LPや全校組織を動かし、創造的な活動
 - ・学級の枠を超えた「ブロック」での指導
 - ・学級目標となりたい自分を達成する【学級経営】
 - ・児童生徒会活動やLP活動と有機的なつながりをもつ【学級経営】
 - ・ピアサポートを確立する【結クラス】活動
- 少数意見も尊重し、折り合いを付けたり合意形成したりしながら納得解、最適解を求め合う【話し合い活動】の充実

自己指導能力を高める指導

- 年間のビジョンをもった点と点をつなぐ意図的・計画的・戦略的な指導
- 保小連携の推進（12年を見据えた教育）
 - ・スタートカリと年度当初の弾力的運用

義務教育学校のトップランナーとしてのモデル校

白川村の未来の創り手を育てる学校

めざす学園像「未来づくり工房」

子どもも教職員も 命を輝かせながらイキイキ活動し 未来に向けて夢をはぐくみ合う学園

指導の構え「当事者意識をもち主体的に参画＝働き甲斐＝教職員と子どもの Well-being の向上」

○全教職員で、全児童生徒を育てる「オール白川郷学園」

- ・経年による経験やプライドでなく、どの教職員からも学び合う
- ・子どもに徹してつく、見ようとして見る、聴こうとして心の声を聴く
- ・顕微鏡でしか見えないようなよきでも認め、励まし、伸ばす
- ・事実で子どもを語り、成長や変化を喜び合える職員集団
- ・報告・連絡・相談、一人で抱え込まない
- ・互いが気持ちよく働くことができるよう、常に温かい相手軸をもつ
- ・なにより、教職員自身が夢を語り合い、誰もが楽しく仕事ができる職場

○子どもに失敗はつきものだという認識の下、子どもの挑戦に対する温かい眼差しと失敗に対する寛容さをもつ

- ・結果ではなく、その子なりに頑張った過程やきっかけこそを価値付ける

○「今」「この子」に軸足を置き、新しいものを生み出す改革意識をもつ～「どうしましょう？」から「こうします！」へ議論型・提案型学校運営～

- ・OODA（観察Observe、判断Orient、意思決定Decide、行動Act）でスピード感をもった改善
- ・子どもも、教師もワクワクする楽しさがあるのか？ギラギラできるのか？
- ・よいと思ったことは実践、意味はあとから考えるというプラグマティズムも
- ・自ら求め、自ら学び、自ら開拓し、自ら創造する。優秀な同僚と創造する

○プロの教育者の私たちも、「好き」を育み、「得意」を伸ばす

- ・やりたいことを思い切り挑戦できる学園でイキイキ輝く教職員でありたい
- ・子ども、保護者、地域から信頼、尊敬、慕われる教職員でありたい
- ・後ろ姿、生き方で語り、未来の白川村の教員を育てる教職員でありたい
- ・教育観、指導技術を常にアップデートし、感性を磨き続ける教職員でありたい